



Vol.2

株式会社 ヨシカワ 「機器メーカー」

難題に答え続けて培った技術が 世界の生産ラインで活躍

日本である需要は、
必ず海外にもある

会社創立は戦後まもない1947年、

電気工事・メッキ業として始まりました。「常に社会に必要なとされるものを作りたい」という思いから、事業内容も時代とともに変化し、現在では国内外に展開する粉粒体供給機メーカーに成長しました。中でも主力製品である「サークルフィード」は、2種類以上の原料が混ざっていても成分に偏りなく、そして貯槽部で詰まることなく安定して供給することができます。また、1時間に1シーシーとといった超微量供給機からサイロ専用の大型

供給装置まで、企業の要求に応える製品開発に努め、化学・医薬・食品・環境分野など幅広い業界でさまざまな粉粒体供給の課題を解決しています。

海外進出のきっかけは、米シカゴで開かれた粉体工業展でした。日本での需要は、間違いなく海外での需要でもあると確信し、展示会に訪れた海外の企業と面談を行いました。

その後、米国企業との契約を手始めに、今では7カ国の代理店と契約を結び、販売数の2割は海外に出荷されるようになり、世界30カ国以上の生産ラインで製品が活躍しています。

難題に答え続けていくことで、
信頼される企業へ

既存の供給機器では解決できない、難しい要求に応じていくことで信頼が生まれ、次の仕事につながる場合もあります。また、問題を解決する中で、供給機の新しい課題を知り、ノウハウを蓄積することで、新たな研究開発につながっています。

社会に役立つ製品を作るため、同社はさらなる技術向上に向かって、これからも難問に立ち向かい続けます。

グローバル化が進む中、海外へ活路を求め、製品の輸出や海外に拠点を置く鹿児島企業が出てきています。県内の製造業に焦点を当てながら、着実に進む経済のグローバル化を考えます。



世界の生産ラインで活躍しているサークルフィード。全ての製品がヨシカワ本社で製造されている。



アメリカにあるヨシカワの代理店。
ヨシカワ製品を20年以上販売している。



客先からテスト依頼された原料の一部。HPには200件を超える排出事例などの動画が掲載されている。



株式会社 ヨシカワ
薩摩川内市 港町360番地31
Tel.0996-26-3388



代表取締役社長：吉川 修さん